



株式会社 **エスケイジャパン**

代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

2004年3月期 第3四半期決算説明資料

2003
4-12

2004年3月期 第3四半期の業績

【連結】

(単位:百万円)

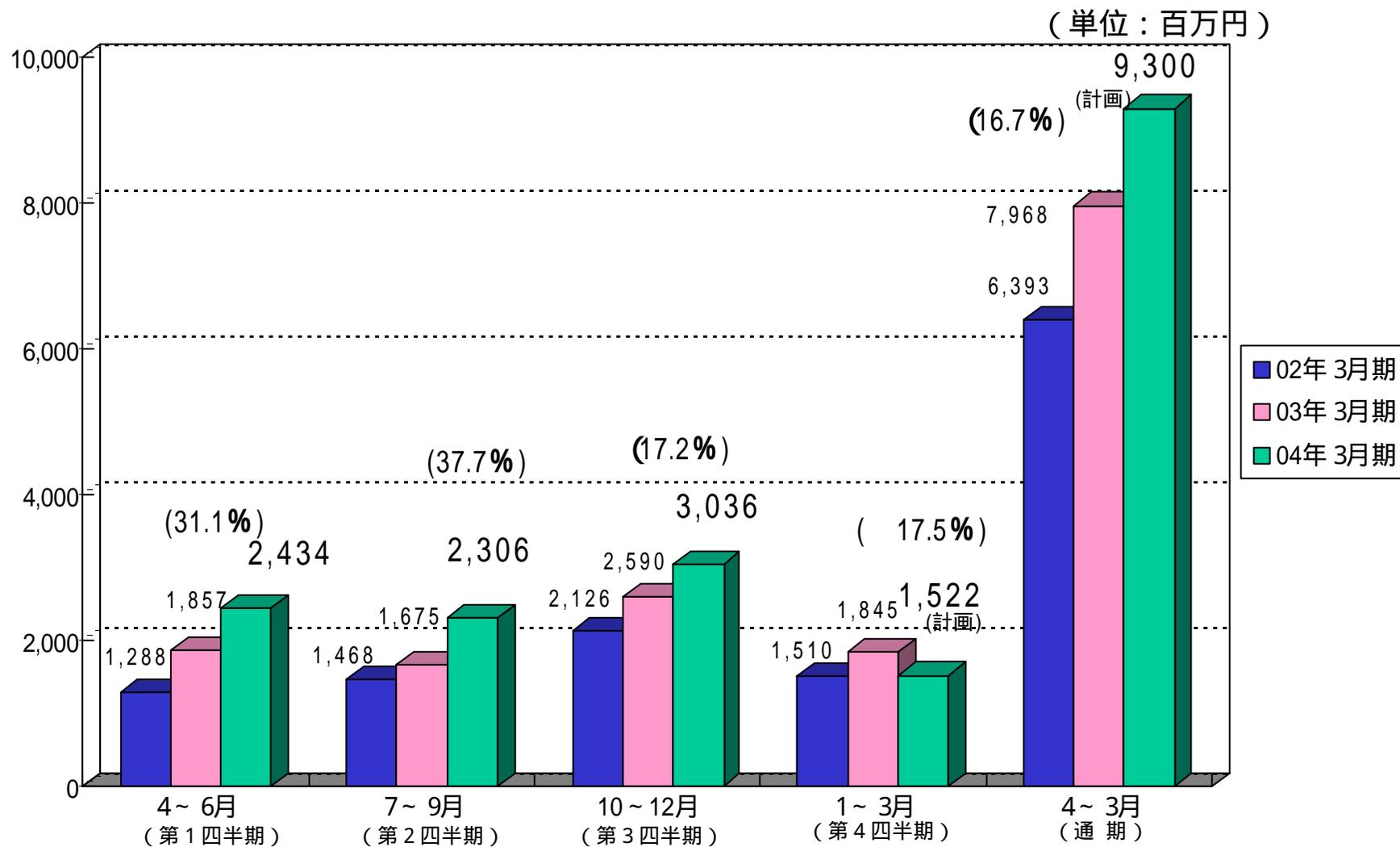
	当 期 (03年 4月～12月)	前 期 (02年 4月～12月)	前期比 増減率	前々期 (01年 4月～12月)	前々期比 増減率
売 上 高	7,777	6,123	27.0%	4,882	25.4%
営 業 利 益	801	477	68.1%	373	27.8%
経 常 利 益	797	466	71.1%	364	27.9%
当期純利益	443	266	66.4%	208	27.7%

【単体】

	当 期 (03年 4月～12月)	前 期 (02年 4月～12月)	前期比 増減率	前々期 (01年 4月～12月)	前々期比 増減率
売 上 高	6,453	5,265	22.6%	4,245	24.0%
営 業 利 益	758	462	63.8%	365	26.6%
経 常 利 益	766	463	65.6%	367	25.8%
当期純利益	434	263	64.9%	209	25.4%

前々期比増減率は前期÷前々期の数値から算出しております。

四半期の連結売上高推移



()内は前期比増減率を指します。

グループの業績

売上高の内訳

(単位 : 百万円)

	当 期 (03年 4月 ~ 12月)	前 期 (02年 4月 ~ 12月)	前期比 増減率	前々期比 増減率
(株)エスケイジャパン	6,453	5,265	22.6%	24.0%
(株)サンエス	1,396	977	42.8%	26.8%
(株)ケー・ディー・システム	176	19	811.2%	

好調の要因

(株)エスケイジャパン

クリスマス、年末年始商戦が好調

量販店系・ショッピングセンター系オペレーターが順調な伸び

(量販店系 前期比増減率48.6% ショッピングセンター系 前期比増減率35.5%)

(株)サンエス

キディランドとの取引拡大 売上高 173百万円 (前期比増減率 31.8%)

オリジナル商品の充実 (アンパンマン、スヌーピー等)

(株)ケー・ディー・システム

キャラクター携帯関連グッズが好調 (ストラップ、充電器、メールブロック等)

－ 創業以来14期連続増収を続けるエスケイジャパンの優位性 －

人材

営業力、資金力

業界



© SK JAPAN CO.,LTD / HARALY & KUMIKO

エスケイジャパンの優位性... 人材

✓ 毎年積極的に新卒、中途採用を行う

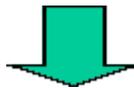
✓ 平均年齢 28.8歳

...創業以来14年間20歳代を維持

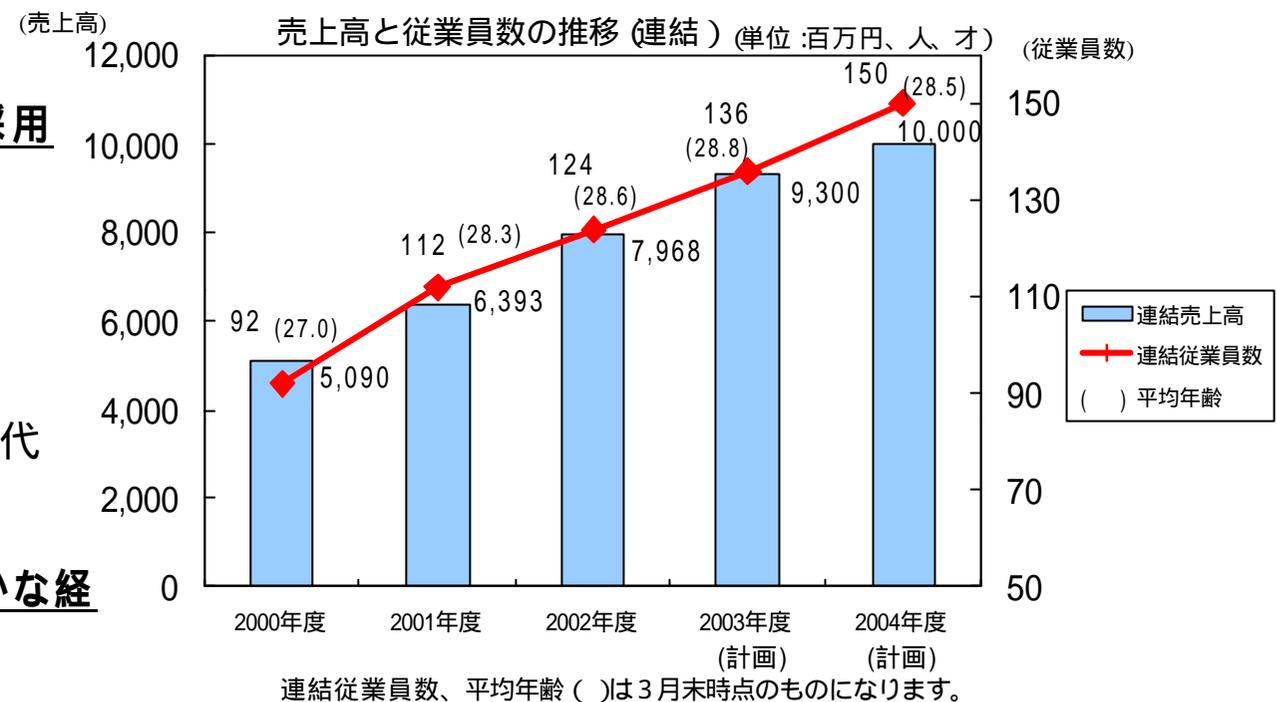
✓ 60歳以上のシニア層の豊かな経験を活用

✓ 採用活動の一環として新卒採用スタートからインターンシップを1995年以来実施

...新卒採用の学生に対しては内定前に実際に会社での業務を体験してもらう
内定後もアルバイトとして来てもらい、入社4月には即戦力となってもらう



業界屈指の若さが武器、それに中途の経験者の情報や知識・シニア層の経験がプラスされる



エスケイジャパンの優位性・・・ 営業力、資金力

- ✓ 4拠点からくまなく全国の繁盛店舗をサポート



- ✓ 従業員数に占める営業・商品部員の高い比率

管理部門は業務アプリケーションシステムでTを駆使し最少限に抑え、
大半の社員を営業部や商品部(企画)に配置
グループ社員136名のうち118名が営業・商品部員(うち女性社員53名)

- ✓ 健全な財務体質

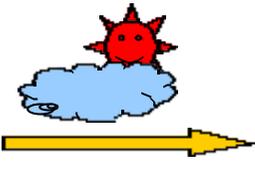
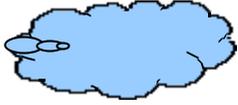
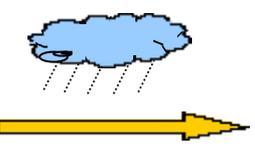
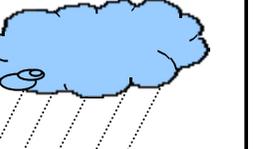
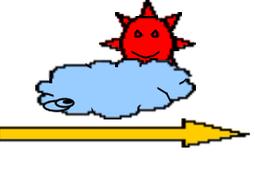
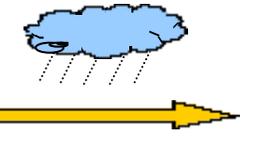
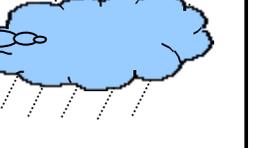
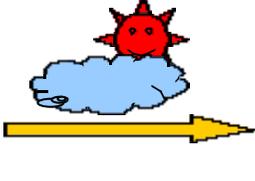
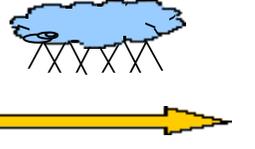
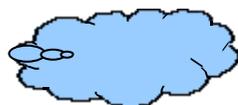
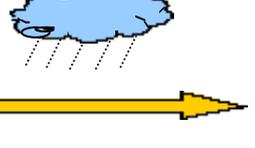
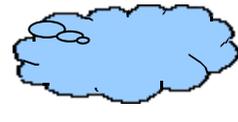
自己資本比率約50%で実質無借金、機動的な資金ニーズに対応可能



地域密着で若手の営業、女性のきめ細やかなサポート

エス케이ジャパンの優位性... 好調な業界

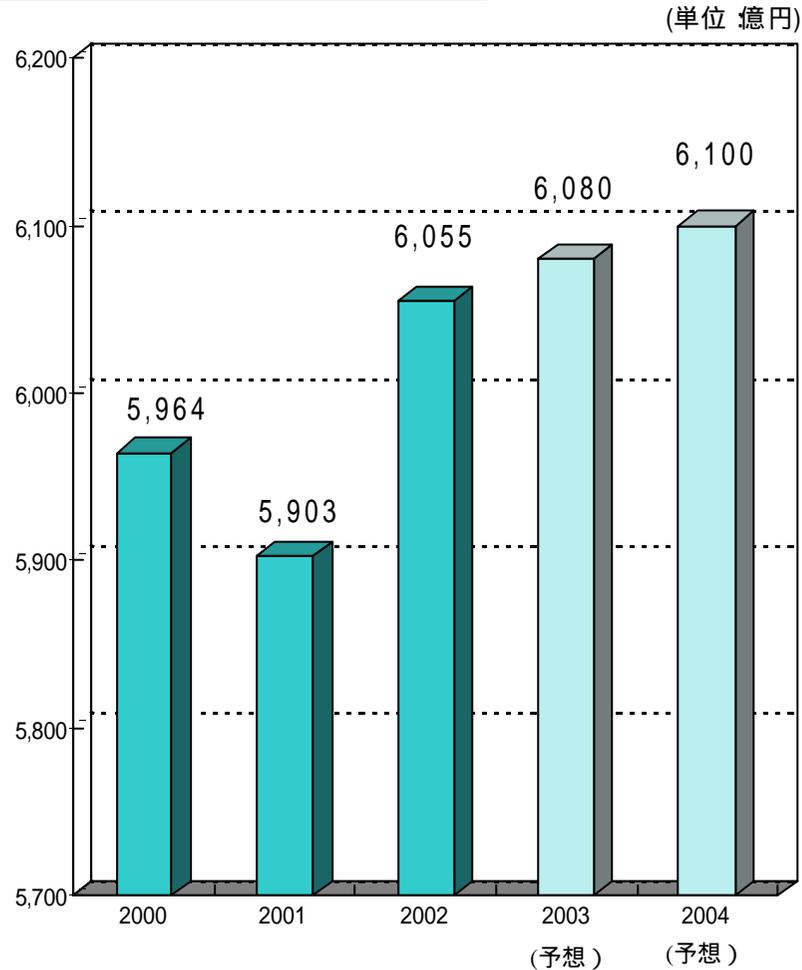
✓ 産業景気予測

ズアメ メント	 → 	食品・ 飲料	 → 
百貨店	 → 	家電	 → 
スーパー	 → 	自動車	 → 
外食	 → 	マンション・ 住宅	 → 
ホテル・ 旅行	 → 	アパレル	 → 

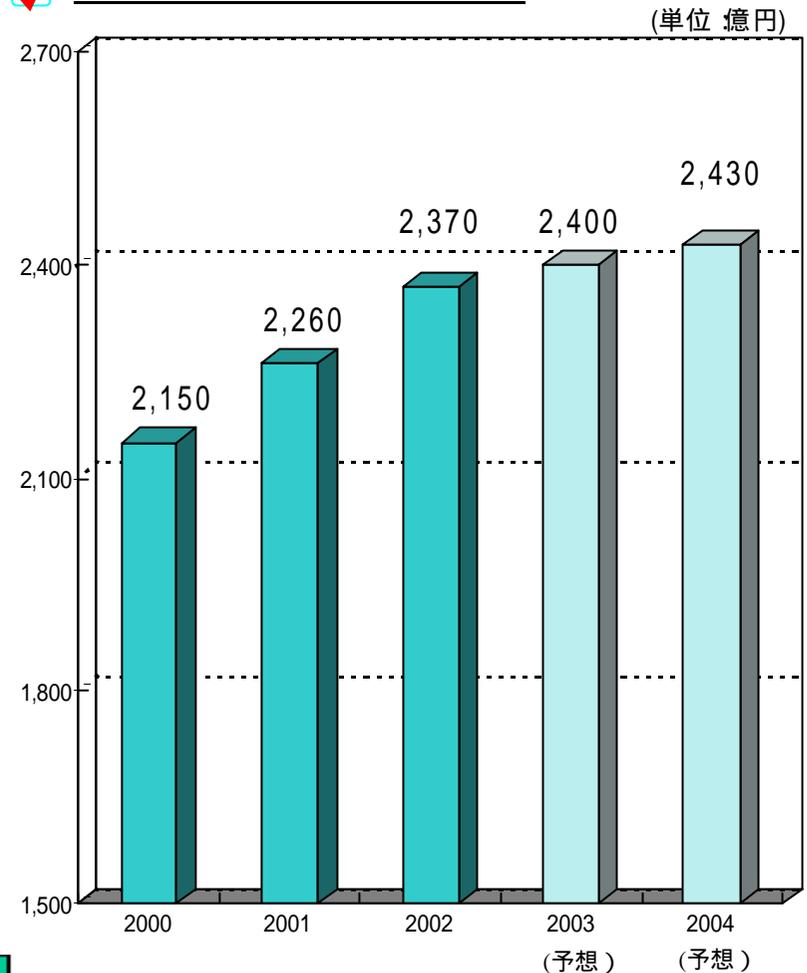
日本経済新聞 2004年1月4日の「産業景気予測特集(1月～3月)」より一部抜粋しました。
なお、左は前期(2003年1月～3月)を表します。

エスケイジャパンの優位性... 好調な業界

☑ オペレーターの売上高推移



☑ プライス機の売上高推移



「アミューズメント産業界の実態調査平成14年度報告書」より



「UFOキャッチャー」に代表される景品提供機です

プライス機の市場は拡大傾向

エスケイジャパンの優位性... 好調な業界

✓ 好調な取引先

SP事業...企業の販売促進物や記念品等を企画販売する事業

一般企業

食品メーカー、広告代理店
パチンコメーカー、飲食店 等

自社のアピールや商品の販売促進のためにSP商品を使用する会社。

量販店・SC系

(株)マイカルクリエイト
(株)イオンファンタジー
(株)ファンフィールド 等
(ダイエー系列)
プレビ(株) (株)ハローズ等

量販店の sミュージメント部門またはショッピングセンター等にテナントとして店舗展開している会社。休日は家族連れで賑わっている。

路面店

(株)ラウンドワン (株)シチエ
(株)ハーマン (株)アリサカ 等

繁華街や路面店にある店舗を運営する会社。最近では大型化が進み、都心への出店が活発。

メーカー系

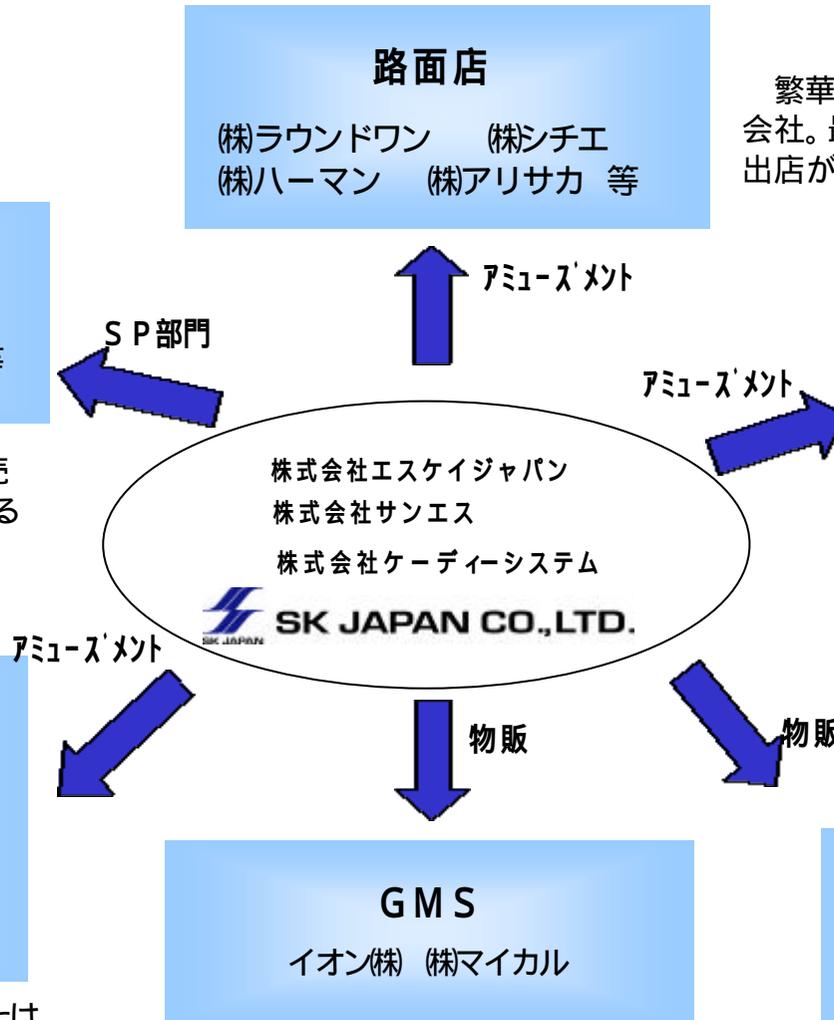
(株)ナムコ (株)タイトー
(株)カプコン 等

ゲーム機器メーカーのオペレーター部門。自社で商品を製造していることも多い。

専門店

(株)キディランド (株)ロフト
(株)東急ハンズ 等

雑貨を専門的に扱う物販店舗。

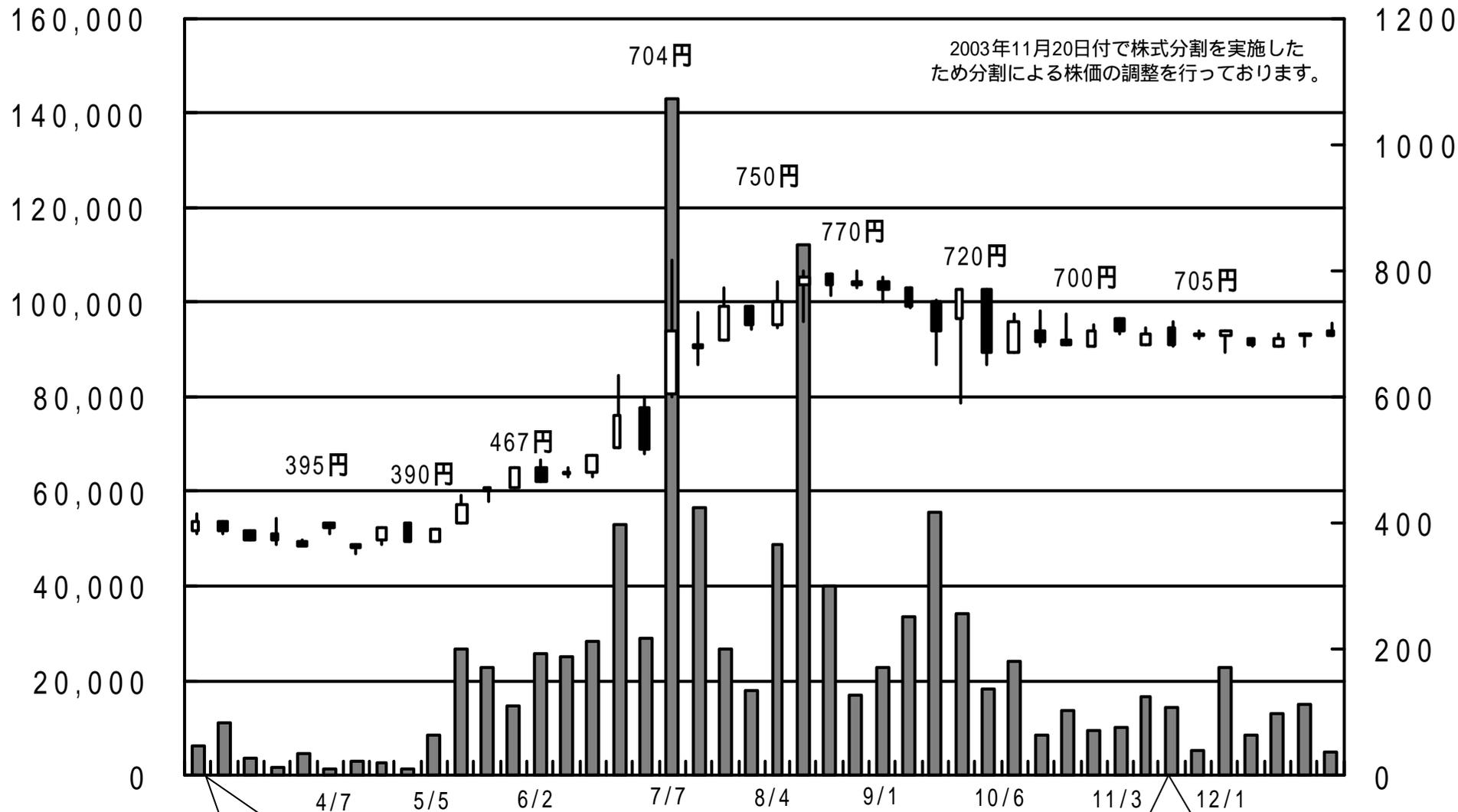


GMS
イオン(株) (株)マイカル
大手チェーンストア。

株価パフォーマンス (2003年 3月 6日 ~ 2003年12月29日)

週間出来高 (単位 : 株)

株価 (単位 : 円)



3月 6日
東証二部上場日

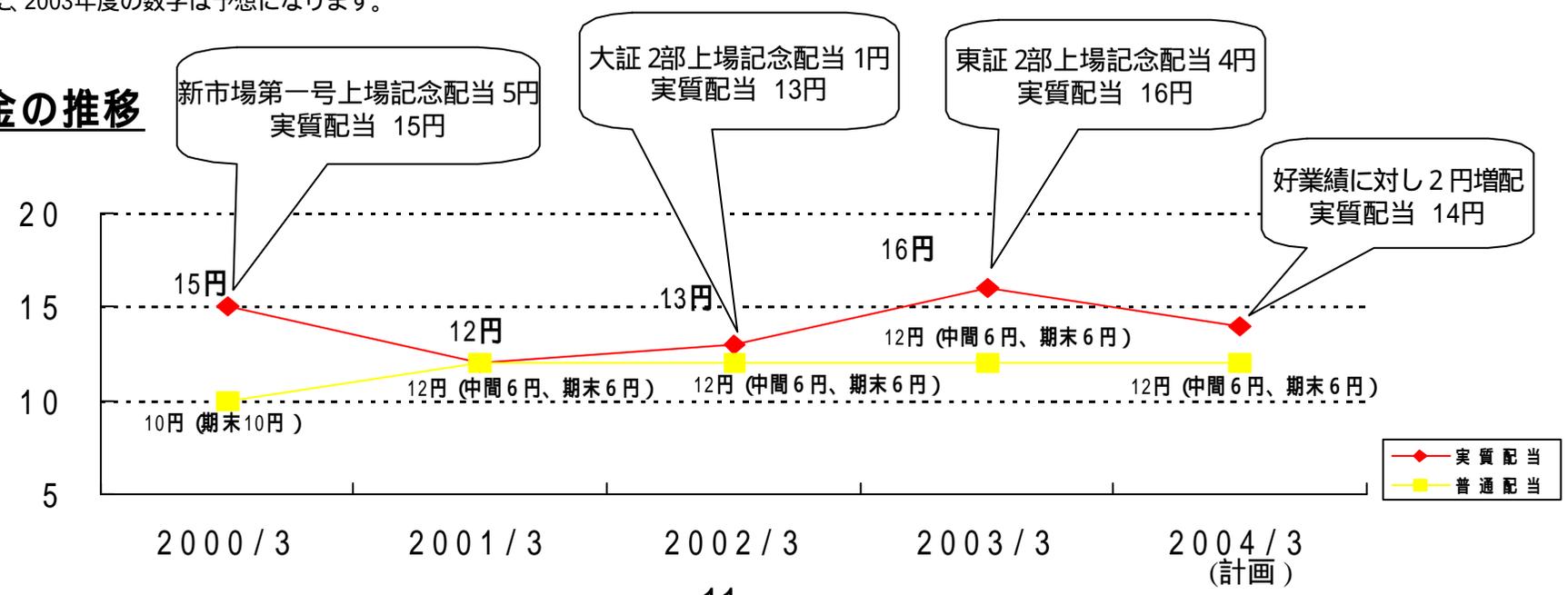
11月 20日
1 : 1.2 の株式分割

PER・PBR・配当金の推移

	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
P E R (倍)	8.07	7.12	7.1	10.77
P B R (倍)	0.82	0.93	0.95	1.99
配 当 性 向 (%)	24.2	18.5	25.8	15.9
配 当 利 回 り (%)	3.9	3.35	3.64	1.67
年 間 配 当 金 (円)	12	13	16	14

PER、PBR、配当利回りは各期末の株価および数値(2003年度は2003年12月29日の終値)から算出しており、分割による株価の調整を行っております。また、2003年度の数字は予想になります。

配当金の推移



2004年3月期 通期業績見込み

2004年1月28日に通期業績予想を上方修正させていただきました

【連結】

(単位:百万円)

連 結	今回修正予想 (04/01/28発表)	前回発表予想 (03/08/08発表)	増減率 (今回-前回)	前期実績 (03年3月期)	予想前期比
売上高	9,300	8,900	4.5%	7,968	16.7%
営業利益	797	606	31.5%	526	51.5%
経常利益	795	605	31.4%	494	60.7%
当期純利益	427	320	33.4%	255	67.1%

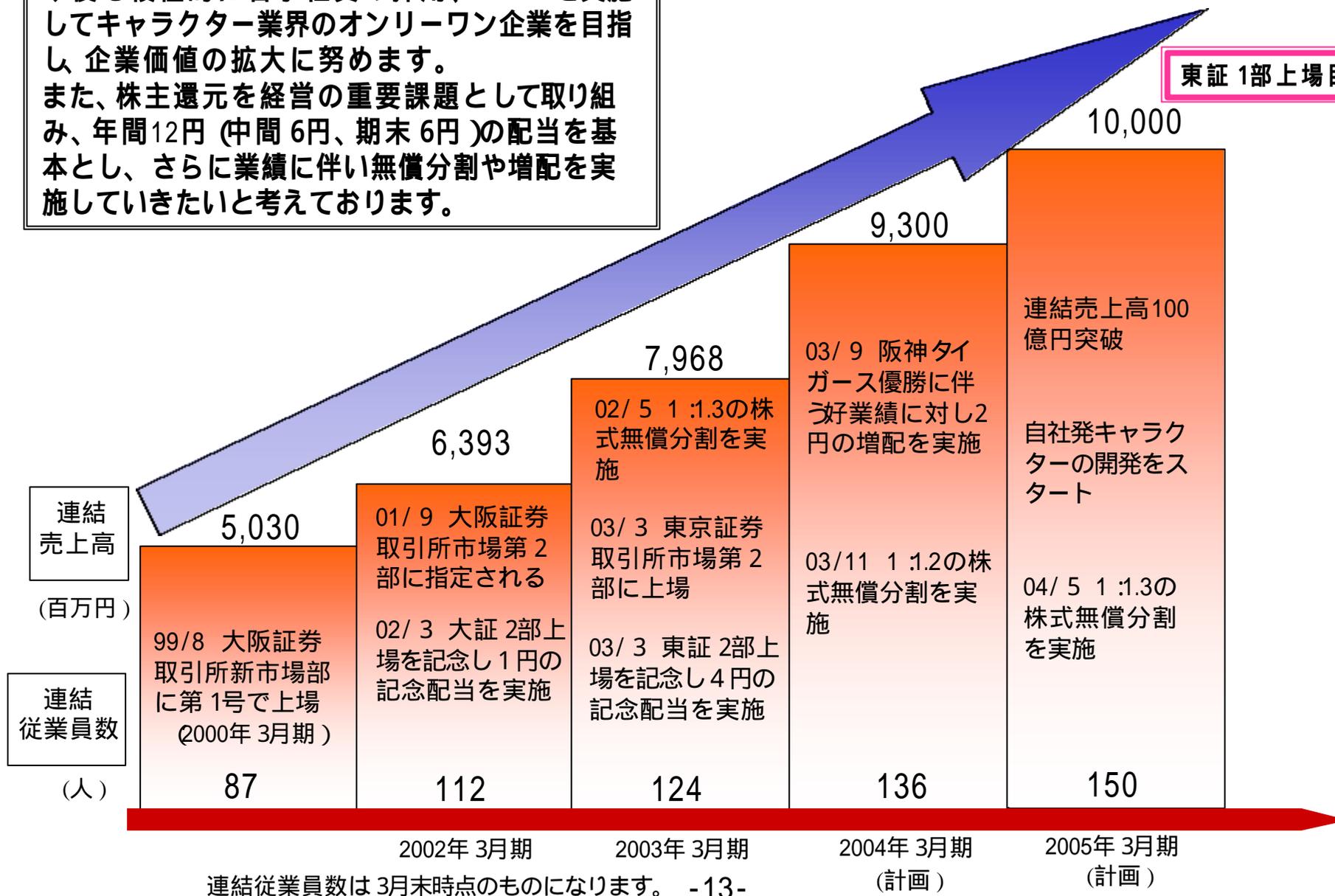
【単体】

単 体	今回修正予想 (04/01/28発表)	前回発表予想 (03/08/08発表)	増減率 (今回-前回)	前期実績 (03年3月期)	予想前期比
売上高	7,700	7,350	4.8%	6,816	13.0%
営業利益	768	603	27.4%	540	42.2%
経常利益	782	620	26.1%	524	49.2%
当期純利益	427	337	26.7%	285	49.4%

成長へのステップ

今後も積極的に若手社員の採用、M & Aを実施してキャラクター業界のオンリーワン企業を目指し、企業価値の拡大に努めます。
また、株主還元を経営の重要課題として取り組み、年間12円(中間6円、期末6円)の配当を基本とし、さらに業績に伴い無償分割や増配を実施していきたいと考えております。

東証1部上場目標

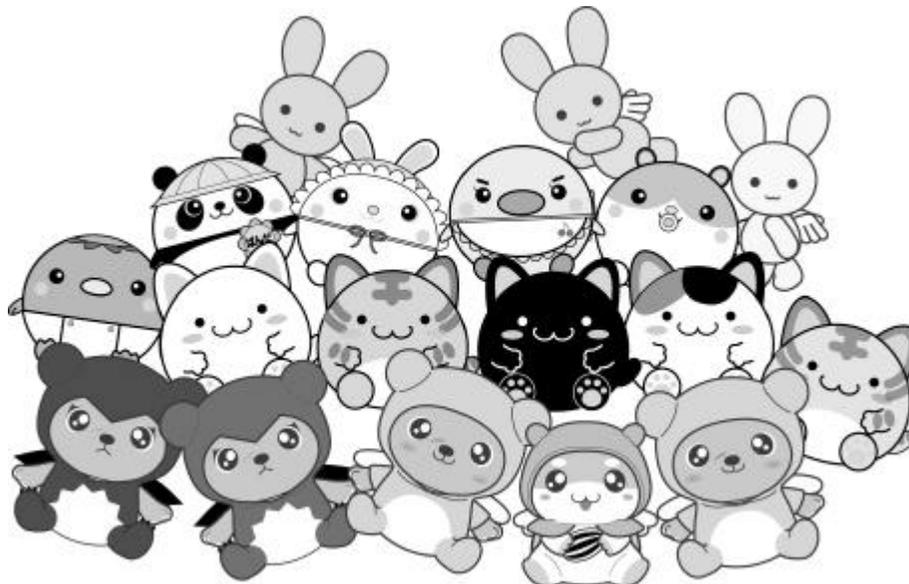


この資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、この資料により被った全ての損害について、当社および当社の情報提供者は一切の責任を負いません。
この資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社エスケイジャパンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製または転送等を行わないようにお願いします。

最新の情報は当社ホームページ

<http://www.sk-japan.co.jp>

の「投資家の皆様へ」のページにてご提供しております。



© SK JAPAN CO.,LTD / HARALY & KUMIKO

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社エスケイジャパン

経営企画室 R担当

野崎 伸一 ・畑 季公子

TEL :06 (6765)1355

FAX :06 (6765)0880

E-MAIL ir@sk-japan.co.jp

証券コード :7608



SK JAPAN

**SAN-S
KD SYSTEM
SK JAPAN GROUP**
TOKYO. NAGOYA. OSAKA. FUKUOKA



SK JAPAN

SK JAPAN CO., LTD.

<http://www.sk-japan.co.jp>

証券コード:7608